

安孫子賞に直播水稻の熊谷さん



田中町長とともに、安孫子賞の受賞を喜ぶ熊谷さん（左）

約30名の田畑で直播（ちよくは）水稻や黒大豆などを栽培する熊谷勝さん（町内11区）が、優れた農業経営者に贈られる安孫子賞を受賞しました。

町内の受賞者は3人目。熊谷さんは直播水稻の生育量を確保し、機械の共同利用で省力化とコスト低減を図っています。

北海道直播協議会の会長を務めるなど、技術力の向上に尽力した熊谷さんは「同じ志を持った人たちを集めて北海道の農業を支えたいです」と、田中一典町長に受賞を報告しました。

ペタン！ 保育所でもちつき



元気いっぱいにもちをつく園児

認定こども園妹背牛保育所で12月14日、もちつきがあり、園児たちが年の瀬の季節行事を楽しみました。

町内の農家が妹背牛産もち米を寄贈。エプロン姿の園児たちは、ピアノの音に合わせて「ペタンコ！」と、力いっぱいに杵を振り下ろしました。

園児たちは、あんこやきな粉など好きな味を選んで、つき立てのもちをおいしそうに味わいました。

聖夜を彩るリンゴろうそく



リンゴの中心部をくり抜く子どもたち

子育て世代交流施設「From☆Moko」のクリスマス会が12月20日に開かれました。

子どもたち14人が保護者に手伝ってもらい、くり抜いたリンゴに蜜ろうとモミの枝を差し込む「リンゴろうそく」づくり

に挑戦。

屋外でキャンドルナイトを楽しんだ後、持ち帰ったリンゴろうそくはそれぞれの家庭で味わったり、クリスマス装飾に使われました。

干支のウサギ マグネットに



おしゃべりを楽しみながら、粘土を丸める参加者たち

干支のウサギをモチーフにしたマグネットづくりを楽しむ行事が1月13日、わかち愛もせうしひろばであり、参加者12人が工作を体験しました。

町社会福祉協議会が憩いの場を提供している「ほっと茶屋」活動の一環。参加者たちは、紅白の縁起物に見立てた赤と白の粘土を丸め、かわいらしいウサギにマグネットをつけました。

社協の職員が「飛び跳ねるウサギのように、新しいことにチャレンジする一年にしてください」と話しました。

消防出初式 防火・防災PR



分列行進で息の合った動きを披露する消防団員

「妹背牛消防出初式」が1月10日に開かれ、消防団員と職員が防火・防災に向けて気持ちを新たにしました。

妹背牛消防庁舎前で開かれた式典には、職・団員の計50人が整列。田中一典町長が「地域防災のリーダーとして住民の期待と信頼に応えてください」と年頭の言葉を述べました。

続いて、町内中心部の道道で分列行進が行われ、消防団員が日ごろの訓練の成果を披露。沿道に集まった町民の皆さんに火災予防をアピールしました。

サンタさんの登場に大喜び



サンタクロースの登場に興奮した様子の園児たち

認定こども園妹背牛保育所のクリスマス会が12月23日に開かれ、ツリーで装飾されたホールに園児たちの元気な声が響きました。

大きな袋を持ったサンタクロースの登場に、園児たちは大喜びの様子。プレゼントを受け取った後、クリスマスにちなんだ紙芝居を楽しみました。

保育士によるハンドベルの演奏もあり、「きよしこの夜」や「きらきらぼし」を奏でて、クリスマスの雰囲気盛り上げました。

人権作文で優良賞 長谷川さん



人権擁護委員の山崎さんから表彰状を受け取る長谷川さん

第41回「全国中学生人権作文コンテスト旭川地方大会」で、妹背牛中学校3年生の長谷川あいらさんの作文が優良賞に選ばれました。

長谷川さんの作文は、いじめ問題をテーマに人の気持ちを考えた発言や否定しない考え方の重要性を原稿用紙5枚にまとめた内容。

12月20日の表彰式で、人権擁護委員の山崎勇さんから表彰状を受け取った長谷川さんは「自分の考えが認められてうれしいです」と話しました。

大抽選会で新年の運試し



現金のつかみ取りを当てようと、抽選会を楽しむ参加者

妹背牛サービスポイントカード会の加盟店が初売りを展開した1月2日、妹背牛商工会の特設会場で「現金つかみ取り大抽選会」が開かれ、町民の皆様が新年の運試しに挑みました。

各店で買い物を楽しんだ人たちが満点分のポイントカードを持って会場へ。それぞれ現金のつかみ取りを当てようと、抽選会で盛り上がりました。

また、「ハズレ」を引いた参加者たちは再チャレンジのゲームでサイコロを振り、出た目の行方に一喜一憂しました。